

令和5年度 金窓会総会 議事録（案）

日 時：令和5年6月10日（土）14時45分～15時30分
場 所：学士会館 202号室（ZOOM オンラインとのハイブリッド開催）
出席者：藤野伸司会長 他 87名（対面 48名、オンライン 39名）

議事

開会にあたって、藤野伸司 金窓会会長および武藤泉 マテリアル・開発系系長より挨拶があった。また、北陸支部理事について西島克巳氏から吉田直純氏への交代が報告された（資料 1-1）。また、本日付で、事務局名簿担当幹事について大森俊洋氏から上田恭介氏へ交代することが報告された（資料 1-2）。

<審議事項>

1. 令和4年度事業報告並びに令和4年度会計決算報告について
和田山常任理事より別紙（資料 2）を用いて説明があった。理事会、総会、講演会、新入会員歓迎祝賀会、会報発行がなされたことが報告された。令和4年度収支について、予算、決算、それらの増減額、内訳について説明がなされた。
令和4年度会計監査報告について、竹内泉監事より、適正に処理されていることが報告された。原案通り承認された。
2. 令和5年度事業案並びに令和5年度予算案について
和田山常任理事より別紙（資料 3）を用いて説明があった。審議事項 3 も本件に関連しているため、合わせて説明された。予算案支出の部の説明において、新入会員歓迎会が飲食を伴う対面パーティー形式を想定していることなどが説明された。また、現在、会員の入会時に終身会費と名簿代金 3 回分を納入してもらっているが、名簿代金 3 回分を 2 回分に変更する提案がなされた。藤野会長より、現在の 3 回分前納をお願いする方式は金窓会の安定的運営を目的として 2014 年から始まったものであるが、次年度からは新入会員の経済的負担を軽減する目的で 2 回前納にしたいとの提案であることが説明された。以上を踏まえ、事業案ならびに予算案が原案通り承認された。
3. 新入会員からの名簿代金前納について
和田山常任理事より審議事項 2 と合わせて、別紙（資料 4）を用いて説明された。名簿代金徴収額の変更に伴う会則の改定が承認された。
4. 2024 年版名簿発刊について
和田山常任理事より Web 版の名簿について、Web 上での閲覧については全会員が可能であること、データのダウンロードは名簿代金納入者に限定する提案がなされた。金額設定として Web 版は 5,000 円、Web 版と印刷版のセットは 6,000 円とすること、CD 版の名簿は廃止すること、シニア会員の会報のみ（1,000 円）の設定は残すことが説明された。理事会で承認されたキャッシュレスサイト Stores 導入が提案された。高村仁氏より、Web 版の名簿について会員の所属先検索などの機能が備わっているのか、また、ダウンロードされた PDF にパスワードをかけるのか、質問があった。大森幹事より、検索機能が備わっていること、PDF にパスワードをかける予定であることが回答された。和田山常任理事より理事会で課題とされた Stores における個人情報取扱の確認について、個人情報は暗号化されて直接クレジットカード会社に送られ Stores 内には個人情報が残らないことが確認されたと報告された。原案通り承認された。
5. その他
発議無し。

<報告事項>

1. 金属工学科創立百周年（2024年）記念式典・学術講演会開催日程が、別紙（資料5）に基づき、以下の通り示された。
日時：令和6年6月14日（金）、15日（土）
場所：江陽グランドホテル（仙台）および東北大学工学部マテリアル・開発系
2. 令和6年度総会の日程案が以下の通り示された。
日時：令和6年6月14日（金）
場所：江陽グランドホテル（仙台）
総会 13時45分～14時30分
百周年記念事業会行事 15時～20時
3. その他
発議無し。

新任教授の紹介として、大森俊洋教授、三木貴博教授、小原良和教授、徐超男教授、村上太一教授より挨拶があった。マテリアル・開発系の教育・研究活動として村上太一 MAST21 運営委員会委員長より MAST21 の紹介が、佐藤裕 ARECS 運営委員会委員長より ARECS の紹介がなされた。

以上で総会を終了した。引き続き、東北大学参与・東北大学名誉教授 原信義氏から「災害を乗り越えて グリーン未来社会への実現へ」と題する講演があった。

以上
(文責 竹田 修)

令和5年度総会・講演会の様子

総会風景



新任教授の紹介



原 信義東北大学参与・東北大学名誉教授による講演会



オンライン参加者との
質疑応答



4年ぶりの集合写真撮影

